

麻黄湯は、「傷寒論」に収載され、感冒、鼻かぜに用いられる漢方薬です。

### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
  - (1) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
  - (2) 生後3ヶ月未満の乳児。
2. 短期間の服用にとどめ、連用しないでください

### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 胃腸の弱い人。
  - (4) 発汗傾向の著しい人。
  - (5) 高齢者。
  - (6) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - (7) 次の症状のある人。  
むくみ、排尿困難
  - (8) 次の診断を受けた人。  
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください
  - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
消化器	恶心、食欲不振、胃部不快感
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
その他	発汗過多、全身脱力感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

- (2) 5~6回服用しても症状がよくならない場合

### 効能・効果

かぜの引き始めで、さむけがして、発熱、頭痛があり、身体のふしふしが痛い場合の次の諸症：感冒、鼻かぜ

### 成分と分量

1包（大人1日量）中に次の成分を含んでいます。

成 分	マオウ	キヨウニン	ケイヒ	カンゾウ
分 量	4.0g	4.0g	3.0g	1.5g

### 用法・用量

本品1包を和紙袋入りのまま、水約500mLを加えて、半量くらいまで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食間に服用してください。

上記は大人の1日量です。

年 齢	大人(15才以上)	14才～7才	6才～4才	3才～2才	2才未満	3ヶ月未満
服用量	上記の通り	大人の2/3	大人の1/2	大人の1/3	大人の1/4以下	服用しないこと
1日服用回数	3回					

### <用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。
- (4) 煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこしてください。
- (5) 本剤は、必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないでください。

### 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4) 煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用してください。
- (5) 生薬を原料として製造しているので、製品の色や味等に多少の差異を生じことがあります。

■お問い合わせ先：ユタカ薬局宇治 京都府宇治市宇治樋ノ尻 79-1 TEL：0774-28-3392

■製造販売元：株式会社ユタカファーマシー 京都府宇治市宇治樋ノ尻 79-1